

令和7年度「一般選抜（前期日程）」

出題の意図

「地理」

- ・ 各学部・学科の試験科目については、入学試験要項等を参照してください。
- ・ 出題の意図に関する質問や問合せには一切回答いたしません。

出題の意図

試験日	2025年2月3日
教科・科目名	地理

一	大問一は、貿易とそれに関連する事項を理解できているかを問う問題です。国際分業に関連する基本的な事項（例えば、垂直分業と水平分業、輸出加工区、輸出指向型と輸入代替型）に加えて、アジア NIES の発展の経緯や、発展途上国の経済発展に伴う世界的な貿易構造の変化についての知識の定着を確認するために出題しています。
二	領土・国境に関する現代的課題を通して、地理的知識と国際的視野を統合的に問う問題です。特に日本の海洋領域や資源の自給率、循環型社会の重要性に着目させ、時事的背景も踏まえながら、主権や領土問題に対する理解と関心を深めさせることを意図しています。
三	大問三では、アングロアメリカの地誌の領域として、地形、北米の産業、そして南米の工業および貿易に関する問題を出題しています。特にアメリカ合衆国の産業が近年、大きく変動している状況を踏まえて、その変化の内容を問う問題を多く出題し、日本とも大きく関わりのあるアメリカ合衆国の情報を積極的に収集できているかを確認しています。

出題の意図

試験日	2025年2月4日
教科・科目名	地理

一	地理で学ぶ交通・通信・観光について、基本的な知識を問う問題を多く出題しています。各輸送手段の特徴、地域による輸送のあり方の特徴と世界的動向、ICT産業の地理的特徴、観光をめぐる国際情勢などを中心に問う問題です。
二	現代世界の系統地理的考察の「人口、村落・都市」における「都市・居住問題」に焦点を当てて出題しています。発展途上国・先進国それぞれの都市・居住問題に関する基礎的な知識・理解を問う問題を中心にしています。日本の都市・居住問題についても、現在の問題を中心にしています。
三	ヨーロッパ大陸について、農業や工業の特徴、EUとしての共通政策や課題に関する基本的知識を身に付けているのかを問う問題を出題しています。

出題の意図

試験日	2025年2月5日
教科・科目名	地理

一	大問一では、第三次産業の進展と、観光業にスポットを当てた問題を出題しています。第三次産業に関しては、世界で進展する多様な形態を問う問題を出題し、世界的な動きを把握できているかを確認しています。観光業に関しては、日本における外国人観光客数が過去最大となる中で、そうした社会情勢の情報を積極的に収集できているかを確認しています。
二	世界の人口分布や人口動態に関する基礎的知識を問うとともに、少子高齢化や国際労働移動など現代社会の課題を総合的に考察し、グローバルな視点から人口問題を捉える地理的素養を確認することを目的としています。
三	インドの自然地理・経済発展・人口構成・宗教・言語・社会制度など多角的な視点から知識を問うことで、地理的事象の因果関係を総合的に理解させることを目的としています。特に近年の経済成長やICT産業の発展、宗教・言語の多様性、カースト制度など、現代インドの特徴を通して地域理解の深化を問うものです。

出題の意図

試験日	2025年2月6日
教科・科目名	地理

一	<p>大問一では、経済活動に欠かすことのできないエネルギー資源が、世界のどこで取れるのかという基本的な知識を問う問題と、エネルギー生産の結果として発生する環境問題や気候変動に関する問題を多く出題しています。</p>
二	<p>衣食住に関する文化は、それぞれその土地の気候や地理的条件に影響を受けて形成されてきました。大問二では、食品や衣類の生産国について、また伝統的な住居の特徴についての知識を問う問題を多く出題しています。さらに、グローバル化によって伝統的な衣食住文化に変化が起こっている例として、食料自給率や衣類の輸出入について問う問題を出題しています。</p>
三	<p>現代世界の地誌的考察の「現代世界の諸地域」における「中国」に焦点を当てて出題しています。</p> <p>中国における政治体制、農業、工業、都市問題など、幅広く基礎的な知識・理解を問う問題を出題しています。</p>

出題の意図

試験日	2025年2月11日
教科・科目名	地理

一	系統地理のうち農業をテーマとした問題を出題しています。世界の主要農業地域・国について、アジア（中国およびインド）、ヨーロッパ、南北アメリカ（アメリカ合衆国およびブラジル・アルゼンチンなど）を取り上げています。農業地域区分に関する設問、農業形態や農産物、および農業と深くかかわる気候、自然地形、土壌などについて出題し、基本的な学習事項を理解できているかを確認しています。
二	世界の食文化・言語・宗教に関する問題です。食文化については、主に各地域の主食とこれを用いた料理について問いました。言語については、語族・語派と各言語の関係を中心に出題しました。宗教については、とりわけ言語との関わりに注目した問題を出題しています。
三	地理で学ぶ東南アジアの地誌について、基本的な知識を問う問題を多く出題しています。自然分野として地形、気候、人文分野として文化・社会の状況、農業・工業の発展と貿易の現状・課題、国際連携のあり方などを問う問題です。